

まえ ば る みなみ

前原南



前原南小学校校歌

一、朝の日浴びて 光る丘
若さみなぎる わが校庭に
正しく育つ 南の子
みんなみんな 胸はって
集うわれらに 誇りあり
明るい 南小学校

二、緑の風の 薫る里
笑顔あふれる わが校庭に
やさしく育つ 南の子
みんなみんな 肩くんで
集うわれらに 情けあり
楽しい 南小学校

DATA

- 人口8,973人
- 男性4,209人、女性4,764人



前原南校区を象徴するのは、糸島市の桜の名所として有名な笹山公園です。春にはたくさんのお花見客が訪れます。人口増加とともに誕生した前原南校区は、郊外型の住宅地として発展。団地やアパートも多く、地域住民の一人ひとりのマンパワーと郷土への愛着が地域づくりを支えてきました。

まえ ば る

前原



前原小学校校歌

一、白い雲とぶ雷山の
嶺を南に仰いで
明るい胸よ 湧きたつ望み
若い力を一すじに
伸ばせ育てよ前原校

二、赤い夕日の筑紫富士
姿を北に偲んでは
すみゆく瞳溢れる笑顔
若い心を一すじに
清い日本を築こうよ

DATA

- 人口10,843人
- 男性5,109人、女性5,734人



毎日およそ8万人が乗降する、JR筑前前原駅。まさに糸島市の表玄関として、その役割を果たしています。蒸気からディーゼル、電化、複線化と時代とともに変貌し、平成12年に駅舎が改築されました。

私 たちの南校区は、私たちの手で

誕生から27年、校区のみなさんの相互理解と郷土愛に満ちた努力によって、今日の郊外型の住宅地域として、前原南校区は変化し、発展を遂げてきました。

郊外型の住宅地域

前原南校区は昭和58年、当時の前原市の人口増加に伴って分離・統合して誕生しました。校区には、桜の名所として有名な笹山公園のほか、渡り鳥が間近に観察できる伏龍池、老松神社などの文化財があります。

校区では「私たちの南校区は、私たちの手で」をスローガンに看板を設置し、2年単位で、校区内の課題解決に取り組んでいます。この2年間は「地域の子は地域で守ろう」をテーマに、6項目にわたって子どもの健全育成に取り組んできました。

また、生き生き通りボランティア清掃活動では、校区を東西に横切る、通称「あごら線」の清掃を毎月1回、沿線住民が中心となって行うなど、地域の力で美しい道路環境を保っています。

そのほか「みなみ尋常小学校」の取り組みでは、学校の空き教室を使つて、入学式から卒業式まで、修身や唱歌などの学科を行うなど、昔を懐かしみながら、学校と地域が連携し合う事業なども行っています。

高校に博物館

前原南校区は、校区内に幼稚園から高校までがあり、美しく恵まれた教育環境と文化性は、校区のみなさんの誇りです。

昔から、糸島地域を代表する高校として、著名人を世に輩出してきた福岡県立糸島高等学校には、学校内に博物館があります。

校内に博物館があるのは、全国でもここだけ。遺跡が多い糸島市ならではのことで、館内には、糸島各地から出土した貴重な文化財が、多数展示されています。

老松神社のお祭り



校区内にある老松神社では、冬には「追儺祭」や「うそ替え」、夏には「火伏地藏祭」や「輪越し」が行われます。

糸島市では有名な祭事で、夏祭りには神輿も走り、前原地域を挙げて大にぎわいとなります。地域の子どもたちも楽しみにしている伝統の行事です。



伏龍池には渡り鳥が飛来し、バードウォッチングをする人も多い

糸 島市の中心は、ぬくもりのある街

糸島市の中心地である前原校区は、市役所や駅、図書館、文化会館、商店街など、人が集まる建物が集中。人口も波多江校区に次ぎ2番目。マンションも多く、住民が増え続けています。

古くて新しい前原校区

かつて前原宿があった校区には、唐津街道が横断し、関所もありました。そのため、行政機関や商店街など、糸島の中心として人が集まり、発展してきました。

地域には伝統行事のほか、文化祭や青少年育成校区民会議ぬくもりネットワークを中心とした3世代が交流する地域挙げての一大イベント「ぬくもりまつり」など、校区や学校で行う新しい行事やお祭りも盛んです。

青少年育成指導員会での、安全安心まちづくり活動や夜間巡回のほか、ボランティアにもたくさんの人たちが参加しています。行政区では高齢者支援のためのサロン活動が行われ、老人クラブ（各行政区に単位老人クラブがある）支援体制が整っています。

また、校区社協を中心に子育て支援事業などにも取り組んでいます。

宿場町と伝統

古くから唐津街道の宿場町として栄えた前原は、夏には火伏地藏や老松神社の祭りで山笠が走り、正月には、鬼すべやうそ替えの伝統的なお祭りがあります。

伝説や昔話も多く、上新町に祠がある「渡し船」の金六じいさんの話や、近年まで簡易水道の水源であった糸島市指定の名勝「油比の殿川」などがあります。

昔は人であふれていた商店街。かつての元氣を取り戻そうと、古い建物を活用したお店などを中心に、唐津街道のPRをするなどの新しい動きも始まりました。一昨年は、大売り出し名物の「栗まんじゅう」も21年ぶりに復活しました。

黒田藩の西の関所



かつての唐津街道だった商店街通りには、今でも古い建物が点在しています。

古い建物を活用したお店やギャラリーもあり、古さの中におしゃれな雰囲気を感じられます。

通りの西側には、黒田藩の関所がありましたが、今は、関番所跡が残っています。



「鬼すべ」では、行く先々で酒が振る舞われ、お面をかぶった鬼役の人も大変